

唐 絵

—尾張徳川家の中国絵画—

2021年11月13日 (土) ～ 12月12日 (日)

主催：徳川美術館・名古屋市蓬左文庫

海を渡り日本に伝えられた中国絵画は、古来、「唐絵」と称されました。尾張徳川家では、室町時代における唐物の尊重を継承し、室町将軍家に蔵されたと伝えられる唐絵、いわゆる「東山御物」を中核として、多くの唐絵を収集してきました。同家の三百五十年以上の長い歴史の中で、行方のわからない作品も少なくありませんが、幸いに収蔵品を記録した道具帳(蔵帳)が多く伝存していることから、収集の実態をたどることができます。

本展では、東山御物をはじめとする尾張徳川家伝来の唐絵を一堂に展示し、大名家の筆頭であった同家における唐絵受容の様相に迫ります。

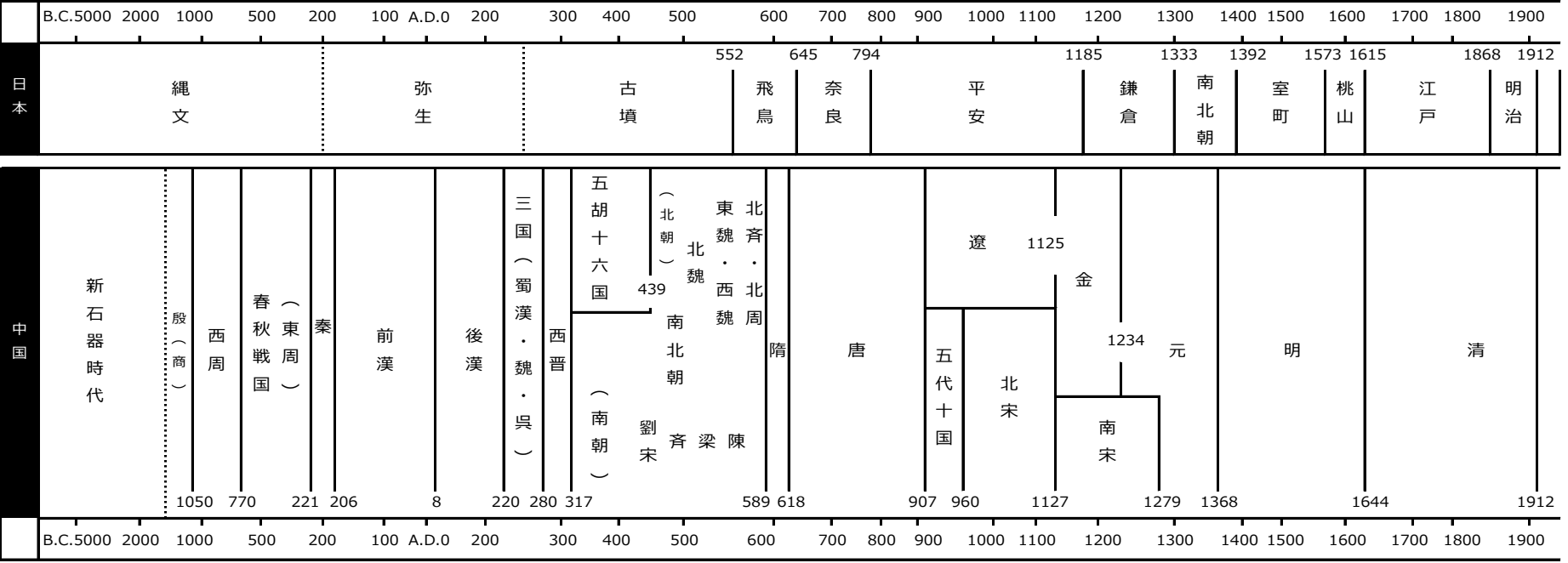
- [凡例]・A: 11/13(土)～11/28(日) B: 11/30(火)～12/12(日) ※左右隻の入替や場面替あり
- ・指定の◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。
 - ・本展における「唐絵」とは、江戸時代において中国絵画と認識されていた絵画であり、現在では中国以外で作られたと見なされる絵画も含みます。
 - ・伝称筆者と実際の筆者が異なる場合は、実際の筆者名をカッコ書きで示します。
 - ・掛物の左右幅の区別について、一般的に江戸時代以前では作品本位としていましたが、本展では鑑賞者本位とします。
 - ・尾張家における所用者は、史料上確認できる最初の所用者に限ります。
 - ・時代・世紀には推定を含みます。
 - ・都合により出品作品が変更となる場合がございます。
 - ・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。

No.	指定	作品名・作者	伝来・所用者等	時代・世紀	所蔵先	期間
一、尾張徳川家の唐絵を探る						
1		駿府御分物之内 色々御道具帳 十一冊の内		江戸 元和4年<1618>	徳川美術館	
2		元和御成之記 伝松花堂昭乗筆		江戸 17世紀	徳川美術館	
3		上御数寄道具 二御数寄道具 御手道具 慶安四卯三月吉日		江戸 慶安4年<1651>	徳川美術館	
4		御筆類 上御数奇御道具		江戸 享保13年<1728>	徳川美術館	
5		御数奇道具帳 享保十四己酉年		江戸 享保14年<1729>	徳川美術館	
6		江戸定置 御道具扣帳 宝暦四戌年改ル		江戸 宝暦4年<1754>	徳川美術館	
7		御屋形御物置入 御道具帳 三冊の内		江戸 文化元-10年<1804-13>	徳川美術館	
8		上御数寄御道具 壺 九冊の内		江戸 19世紀	徳川美術館	
二、宋元の唐絵—『君台観左右帳記』の唐絵—						
9		君台観左右帳記 繪之筆者上中下 (「小河御所并東山殿御飭圖」) 伝相阿弥編		江戸 17世紀	徳川美術館	
10		後花園院永享九年十月廿六日左大臣家行幸御飭記 伝能阿弥編		江戸 17世紀	徳川美術館	
東山御物						
11	◎	瀟湘八景 遠浦帰帆図 玉潤筆・同賛 名物	室町将軍家(足利義満・義教・義政)・宗長・太原雪斎・今川義元・北条氏直・豊臣秀吉・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	南宋 13世紀	徳川美術館	
特別 出陳		瀟湘八景 洞庭秋月図 伝牧谿筆 名物	室町将軍家・石川宗二・菅田屋宗宅・土井利重・徳川家綱(4代将軍)所用	南宋 13世紀	徳川美術館	
12	○	達磨・郁山主・政黄牛図 三幅対 名物 伝無準師範筆・同賛	室町将軍家(足利義満)・成瀬正虎(犬山成瀬家2代)・徳川光友(尾張家2代)所用	南宋 13世紀	徳川美術館	A
13	◎	布袋図・朝陽・対月図 三幅対 名物 布袋図: 伝胡直夫筆・偃溪廣聞賛 朝陽・対月図: 伝牧谿筆(無住子筆)・同賛	室町将軍家(足利義満)・豊国社・徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	南宋 13世紀 元 元貞元年<1295>	徳川美術館	B
「君台観左右帳記」と唐絵						
14		花籠図 伝趙昌筆		明 14-15世紀	徳川美術館	
15		菜に蝶図 伝趙昌筆		明 15-16世紀	徳川美術館	
16	◎	龍虎図 二幅対			徳川美術館	
	○	龍図: 伝陳容筆 虎図: 伝牧谿筆	徳川家康・徳川義直(尾張家初代)所用	元-明あるいは 高麗-朝鮮王朝 14-15世紀	虎図のみ	A
17	◎	柳燕図 伝牧谿筆	徳川綱吉(5代将軍)・徳川光友(尾張家2代)所用	南宋-元 13世紀	徳川美術館	B
18		山水図 伝牧谿筆		明あるいは朝鮮王朝 16世紀	徳川美術館	
19	○	飯牛鋤田図 伝閻次平筆(石鋭筆)・王一寧・王振・李庭脩・黄鍵賛 二幅対		明 15世紀	徳川美術館	
20		牡丹図 伝王若水筆 三幅対		元-明 14-15世紀	徳川美術館	A
21		琴棋書画図 伝趙子昂筆 四幅対	貞松院さい(徳川義直側室)・徳川綱誠(尾張家3代)所用	明 14世紀	徳川美術館	B

No.	指定作品名・作者	伝来・所有者等	時代・世紀	所蔵先	期間
三、明清の唐絵					
22	圖繪寶鑑 夏文彥撰 二冊	徳川義直(尾張家初代)蔵書	江戸 17世紀	蓬左文庫	
23	圖繪寶鑑(津逮秘書) 夏文彥撰 韓昂続補 三冊	徳川光友(尾張家2代)・綱誠(同3代)蔵書	明 崇禎3年<1630>序	蓬左文庫	
24	顧氏畫譜(歴代名公畫譜) 顧炳編 四冊	徳川光友(尾張家2代)蔵書	明 萬曆31年<1603>	蓬左文庫	
25	明朝名畫傳畧		江戸 19世紀	蓬左文庫	
26	三教図・梅竹錦鶏・柳白鷺図 三幅対			徳川美術館	B
	三教図: 伝趙雍筆(鄭顛仙筆)		明 16世紀		
	梅竹錦鶏・柳白鷺図: 伝周之冕筆		明 16-17世紀		
27	花鳥図 伝周之冕筆		明 16-17世紀	徳川美術館	B
28	芙蓉鴛鴦図 伝周之冕筆		明 16-17世紀	徳川美術館	A
29	夏木垂陰図 伝謝時臣筆		明 16世紀	徳川美術館	A
30	○ 官女図 伝仇英筆		明 16世紀	徳川美術館	B
31	許由巢父図 呉偉筆		明 15-16世紀	徳川美術館	A
32	山水図 伝張路筆		明 16世紀	徳川美術館	B
33	寿老人・竹に鶴・桐に鳳凰図 伝呂紀筆 三幅対		江戸 17-18世紀	徳川美術館	A
34	○ 仙人図 劉俊筆		明 15世紀	徳川美術館	B
35	満畦生意図 陳佑筆		明 15世紀	徳川美術館	
36	十六羅漢渡川図 張成龍筆		明 16-17世紀	徳川美術館	※
37	墨竹図 二幅対		明 15-16世紀	徳川美術館	A
38	柳鷺図	徳川斉荘(尾張家12代)所用	明 14-15世紀	徳川美術館	
参考	紺地花兔文金襴		明 15-16世紀	徳川美術館	
39	花鳥図屏風 孫億筆 六曲一双の内	徳川将軍家伝来 聖聡院従姫(9代宗睦嫡子治行正室)所用	清 康熙45年<1706>	徳川美術館	※
40	花鳥図 孫億筆		清 康熙51年<1712>	徳川美術館	

以上

日本・中国時代略年表



徳川美術館・名古屋市蓬左文庫

〒461-0023 名古屋市東区徳川町
TEL 052-935-6262・TEL 052-935-2173
<https://www.tokugawa-art-museum.jp/> ・ <http://housa.city.nagoya.jp/>